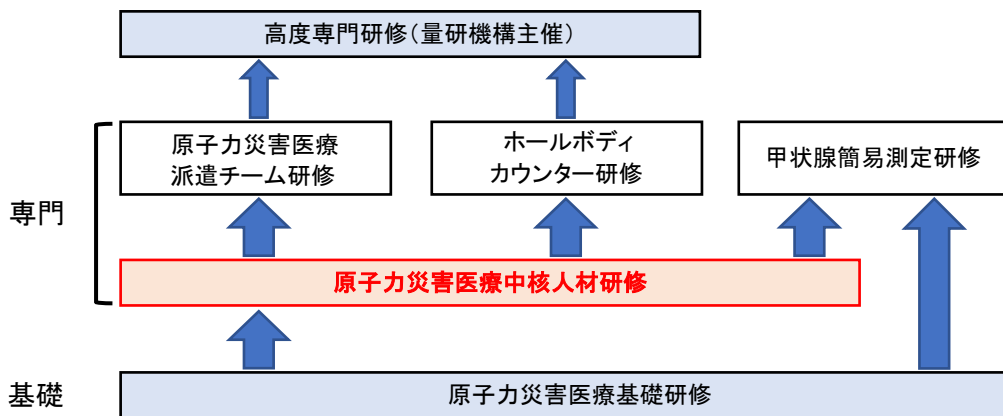


令和5年度 原子力災害医療中核人材研修(広島大学 第2回) 募集要項

本研修は、令和5年度 原子力災害対策事業費補助金（原子力災害等医療実効性確保事業）（以下、補助金事業という。）の一環として国立大学法人広島大学が今年度3回対面形式で開催する「原子力災害医療中核人材研修」の第2回についてのご案内となります。

原子力災害医療に関する各種研修は、令和3年度から新たに体系化され、基礎→専門→高度専門とステップアップ方式で行われることになりました。

このことにより、令和2年度まで各支援センターが実施しておりました「原子力災害医療中核人材研修」、「原子力災害医療派遣チーム研修」及び「甲状腺簡易測定研修」は「専門研修」に区分され、専門研修を受講するには各自治体・原子力災害拠点病院が開催する基礎研修の修了が必須となります。（下図参照）



1 目的

「原子力災害拠点病院」は、災害拠点病院であることを要件として指定されることになっており、24時間緊急対応し、災害発生時に被災地内の傷病者等の受入れ及び搬出を行うことが可能な体制が求められています。本研修は原子炉施設等が立地する道府県等において、原子力災害が起きた際にも、医療拠点となる病院として機能できる様に、放射線による被ばくや放射性物質による汚染を含む被災者の受入れ対応などについて高度・専門的な知識と技能を習得し、中心的役割を担える中核人材等の養成を目的とする専門的な教育研修です。

※「原子力災害拠点病院」の施設要件については、「原子力災害拠点病院等の施設要件」（令和4年4月 原子力規制庁）を参照して下さい。

2 対象者

原子力災害拠点病院もしくはその候補となる病院の医師、看護師、診療放射線技師等で、原子力災害医療研修の中核人材研修及び基礎研修、過去に受講したNIRS被ばく医療セミナー、基礎研修相当の修了者

※過去に受講・修了した原子力災害医療に関する研修は、申込時に忘れずに記入してください。（8 申込要領を参照）

※原子力災害医療に関する過去の研修リストは、別添の過去研修リストをご確認ください。

3 募集人員及び研修期間

募集人員 12名

研修期間 令和5年11月20日(月)～11月22日(水)(3日間)

4 実施場所

〒734-8551 広島市南区霞一丁目2番3号

国立大学法人広島大学 放射線災害医療研修棟

交通：JR広島駅南口(10番のりば)から まちのわループ右回り

広島駅→大学病院・旭町・県病院・広島港 方面「大学病院前」下車

所用時間：約15分 ※所要時間は時間帯・道路状況により異なります。

5 研修科目

別記 時間表(案)のとおり

到達目標

- ・現場での除染処置がなく、汚染の程度が不明な患者でも受入れることができる
- ・原子力災害拠点病院における医療チームの中心的メンバーとなることができる
- ・被ばくした患者に関し、自身の病院で何が対応可能か、何を院外に依頼するかを判断できるカリキュラムの特徴
- ・複合災害、大規模災害等による原子力発電所の事故も含め、原子力災害に伴う放射線事故を想定
- ・想定問題を医療及び線量評価の面からグループ討議する机上演習
- ・患者受入れ・除染処置等を含めた実習

6 受講料

無料(主催者側で負担、所属機関・参加者の負担はありません)

※本研修は原子力災害時の医療体制整備に資するため、補助事業の一環として実施しており、原子力災害時の医療拠点となる病院の中核人材等養成のための教育研修と位置づけられています。

7 交通費・宿泊費について

本学の旅費規定に従い、交通費及び宿泊費を支給致します。なお、支給詳細については受講決定後お知らせ致します。

8 申込要領

申込受付期間：令和5年8月25日(金)～令和5年9月26日(火)23:59

申込方法

- ・申込受付期間内に、被ばく医療研修ポータルサイトからお申込みください。

被ばく医療研修ポータルサイト

<https://retms.nirs.qst.go.jp/>

(別添「入力操作の手引き」参照)



- ・新規アカウント登録の際に「原子力災害医療に関する研修受講歴」がありましたら、別添の過去研修リストに記載されている通し番号・研修名称を忘れず入力してください。受講資格の確認に使用します。

9 受講決定通知

- (1) 令和5年9月28日(木)までに本人宛に結果を通知します。応募者多数の場合には受講人数を調整させていただくことがあります(受講決定は、先着順ではありません)。なお、令和5年9月29日(金)においても通知が届いていない場合には、問い合わせ先までご連絡下さい。
- (2) 受講決定者には経費支払いに関する情報及び書類、研修日程等受講に必要な諸事項を同封します。
- (3) 受講決定後でも社会通念上相当とする理由がある場合は受講決定を取り消す場合があります。
- (4) 受講決定後の参加申込みの取り消しは、原則として認めませんが、やむを得ない事情による場合には「辞退届」の提出が必須となります。
- (5) 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に関して、本学の方針として緊急事態宣言・まん延防止等重点措置対象地域からの来学は、原則禁止されておりますので、受講決定後においても、研修開催日を含む期間の緊急事態宣言が継続しているまたは新たに発出された場合は、受講をお断りさせていただくことがあります。

10 その他

本研修は新型コロナウイルス感染症対策専門家会議において提言された「新しい生活様式」を踏まえ、感染拡大防止対策及び衛生環境整備に努めてまいります。受講生におかれましても、感染拡大の予防に御協力いただきますようお願い申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染症拡大防止対応のため研修の中止、中断があることも御理解のほどお願いいたします。

11 問い合わせ先及び申込書送付先

〒734-8553 広島県広島市南区霞1-2-3

広島大学 放射線災害医療総合支援センター 岡田

T e l : 082 (257) 5411 (ダイヤルイン)

F a x : 082 (257) 5403

E-mail : iryo-hibaku-jimu@office.hiroshima-u.ac.jp

個人情報の取り扱いについて

申込に際して御記入いただきました氏名、住所、口座番号等の個人情報は、本学の個人情報保護規程に基づき厳重に取扱い、原子力災害対策指針に基づく原子力災害時における医療体制等の整備に向け、本研修の受講記録として管理・保管すること及び、下記の利用目的以外では一切使用致しません。

- ① 原子力施設立地・隣接道府県、原子力規制庁、高度被ばく医療支援センター及び原子力災害医療・総合支援センターからの受講記録照会のため
- ② 受講者への連絡のため
- ③ 講師への情報提供のため
- ④ 研修終了後のフォローアップのため
- ⑤ その他研修業務の遂行のため

※被ばく医療研修ポータルサイトのサイトポリシーもご参照ください

令和5年度 原子力災害医療中核人材研修(広島大学 第2回) 時間表(案)

実施 : 広島大学放射線災害医療総合支援センター
 期間 : 令和5年11月20日(月) ~ 令和5年11月22日(水)
 会場 : 広島大学 放射線災害医療研修棟 研修室
 : 広島大学 原爆放射線医科学研究所 放射線先端医学実験棟

1日目 11月20日(月)				
開始	終了	時間	講義室	講義名
9:00	9:05	0:05	研修棟 4階 研修室	開講式
9:05	9:30	0:25	//	ガイダンス/講師・研修生自己紹介/プレテスト
9:30	10:10	0:40	//	講義1 医療機関の原子力災害対策
10:10	10:50	0:40	//	講義3 放射線障害の診断と治療
10:50	11:00	0:10	休憩	
11:00	11:40	0:40	研修棟 4階 研修室	講義4 外部被ばくと内部被ばくの線量評価
11:40	11:50	0:10	移動	
11:50	12:50	1:00	放射線先端医学実験棟	実習2 ホールボディカウンターによる計測
12:50	13:00	0:10	移動	
13:00	13:50	0:50	お昼休み	
13:50	14:40	0:50	研修棟 4階 研修室	特別講義 福島原発災害による心理社会的影響 現状と課題
14:40	15:10	0:30	//	講義7 原子力災害事例
15:10	15:40	0:30	//	講義6 放射線管理要員の役割
15:40	15:50	0:10	休憩	
15:50	17:50	2:00	研修棟 4階 研修室	実習1 放射線測定器の取り扱い
2日目 11月21日(火)				
8:30	9:10	0:40	研修棟 4階 研修室	講義5 原子力災害時のメンタルヘルス
9:10	9:40	0:30	//	講義2 医療機関での初期対応
9:40	9:50	0:10	休憩	
9:50	11:20	1:30	研修棟 2階 研修室	A 実習3 除染(蛍光剤使用) → 実習4 傷病者の汚染検査
				B 実習4 傷病者の汚染検査 → 実習3 除染(蛍光剤使用)
11:20	11:30	0:10	休憩	
11:30	12:00	0:30	研修棟 2階 研修室	実習5 防護装備着脱(実習前講義)
12:00	12:10	0:10	//	実習6 医療施設の養生(実習前講義)
12:10	13:10	1:00	お昼休み	
13:10	13:50	0:40	研修棟 1階 実習エリア	実習6 医療施設の養生
13:50	14:10	0:20	//	実習準備(役割分担、資機材準備)
14:10	15:40	1:30	//	実習5 防護装備着脱
			//	実習7 被ばく・汚染傷病者対応
15:40	15:50	0:10	休憩	
15:50	17:20	1:30	研修棟 1階 実習エリア	実習5 防護装備着脱
			//	実習7 被ばく・汚染傷病者対応
3日目 11月22日(水)				
9:00	9:50	0:50	研修棟 4階 研修室	特別講義 放射線事故時のリスクコミュニケーション
9:50	10:00	0:10	休憩	
10:00	12:00	2:00	研修棟 4階 研修室	机上演習
12:00	13:00	1:00	お昼休み	
13:00	14:00	1:00	研修棟 4階 研修室	机上演習
14:00	14:10	0:10	休憩	
14:10	14:30	0:20	//	ポストテスト
14:30	15:30	1:00	//	総合討論
15:30	15:40	0:10	//	閉講式
15:40	16:00	0:20	//	補講

令和5年度「原子力災害医療中核人材研修」開催スケジュール（予定）

（令和5年8月25日現在）

（注）下記の予定については、令和5年8月25日時点のものであり、予定に変更が生じる恐れがございますのでご承知おきください。

なお、詳しい内容等につきましては、お手数ですが各研修開催機関あて直接お尋ねください。

実施日（予定）	開催機関／お問合せ先
第1回：4月25日(火)～4月27日(木) (募集終了) 第2回：6月6日(火)～6月8日(木) (募集終了) 第3回：7月4日(火)～7月6日(木) (募集終了) 第4回：9月20日(水)～9月22日(金) (募集終了) 第5回：10月17日(火)～10月19日(木) 第6回：令和6年1月16日(火)～1月18日(木)	量子科学技術研究開発機構 基幹高度被ばく医療支援センター研修担当 〒263-8555 千葉県千葉市稲毛区穴川 4-9-1 TEL：043（206）4176 E-mail：hibaku-training@qst.go.jp
第1回：8月21日(月)～8月23日(水) (募集終了) 第2回：9月25日(月)～9月27日(水) (募集終了)	弘前大学 高度被ばく医療支援センター 〒036-8564 青森県弘前市本町 66-1 TEL：0172（39）5474 E-mail：crss-jimu@hirosaki-u.ac.jp
第1回：8月28日(月)～8月30日(水) (募集終了) 第2回：11月13日(月)～11月15日(水)	福島県立医科大学 高度被ばく医療支援センター （災害医療部内） 〒960-1295 福島県福島市光が丘 1 番地 TEL：024（547）1541 E-mail：saigai@fmu.ac.jp
第1回：12月18日(月)～12月20日(水) 第2回：令和6年2月20日(火)～2月22日(木)	福井大学 高度被ばく医療支援センター 〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月23-3 TEL：0776（61）8753 E-mail：hibakusien@ml.u-fukui.ac.jp
第1回：7月31日(月)～8月2日(水) (募集終了) 第2回：11月20日(月)～11月22日(水) 第3回：令和6年2月26日(月)～2月28日(水)	広島大学 高度被ばく医療支援センター （放射線災害医療総合支援センター） 〒734-8553 広島県広島市南区霞1-2-3 TEL：082（257）5411 E-mail：iryō-hibaku-jimu@office.hiroshima-u.ac.jp
第1回：8月4日(金)～8月6日(日) (募集終了) 第2回：12月15日(金)～12月17日(日)	長崎大学 高度被ばく医療支援センター （原子力災害対策戦略本部内） 〒852-8501 長崎県長崎市坂本 1-7-1 TEL：095-819-8536 E-mail：ner@ml.nagasaki-u.ac.jp

令和 5 年 8 月 25 日

原子力施設立地・隣接道府県
原子力災害医療（被ばく医療）機関の長 殿

広島大学放射線災害医療総合支援センター長
廣 橋 伸 之
(公印省略)

令和 5 年度 「原子力災害医療中核人材研修（広島大学 第2回）」について

日頃より高度被ばく医療支援センター業務にご協力いただきありがとうございます。

原子力規制委員会から基幹高度被ばく医療支援センターの指定を受けている量子科学技術研究開発機構、高度被ばく医療支援センターの指定を受けている弘前大学、福島県立医科大学、福井大学、長崎大学、広島大学の6機関では、原子力災害拠点病院の指定要件の一つとして求められる「原子力災害に対する中核人材」の育成を目的とした「原子力災害医療中核人材研修」を開催しており、原子力災害拠点病院の施設要件として受講が要求される研修の一つとして位置付けられています。

受講対象は、医師・看護師・診療放射線技師等であり、原発立地・隣接24道府県の原子力災害拠点（候補）病院を中心に受講生を募集するもので、広島大学では、年3回の開催を計画しており、今回は第2回(令和5年11月20日(月)～11月22日(水))のご案内となります。

貴機関より、本研修受講対象者をご推薦の上、被ばく医療研修ポータルサイトからお申込みいただきますようお願いいたします。

なお、本学以外で開催されます研修につきましては、それぞれの開催機関から案内・募集要項が別途発出されますので、ご承知おきください。

研修の実施においては新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策及び衛生環境整備に努めてまいります。また、感染症拡大の状況により研修の中止または中断があることもご理解のほどお願いいたします。

広島大学 放射線災害医療総合支援センター 事務局
TEL : 082-257-5411 FAX : 082-257-5403
e-mail : iryo-hibaku-jimu@office.hiroshima-u.ac.jp